

# 東北被災地訪問報告書

名前	田中 久美子
訪問先名	仮設住宅内「お茶っ子倶楽部」
実施日時	平成 26 年 5 月 26 日 ( 月 ) 10 時～11 時 30 分
訪問場所	宮城県亙理町館南仮設住宅
参加人数	B T B ( 4 名) 現地スタッフ ( 2 名) 住人 ( 13 名)

## (訪問目的)

自分の目で、仮設住宅を見て感じたかったので、訪問する事を決めました。

これから BTB の活動に携わっていくにあたり、支援先の状況、状態、これから何が必要なのか、自分に何が出来るのか知りたいと思い参加させていただきました。

## (活動報告)

おばあちゃん達とたくさんお話がしたいと意気込んで行きましたが、どんな風に話しかけていけばいいのか、とまどってしまいました。ボランティアさん慣れされているようでした。「皆若いね。年寄りに合わせてもらわんと・・・」と年齢が近い方が落ち着くのかなと感じましたが、しゃべりだすと自分の事を色々お話して下さるようになりました。

昔得意だった事を話し始められると、生き活きされていましたが、ここでは自分だけが何か目立ってやる事は出来ないと話されていました。

歌、編み物・・・皆さんの得意な事を、それぞれがリーダーになり、熱く語り共有する場を作ってもいいのかなと感じました。

グループが出来ているようで、毎週顔を合わせていても名前を知らない方もいる様だったので、皆がごちゃ混ぜになるようなゲームをするのもいいかなと思いました。

(名前を呼びながら、ボール投げなどをして体を動かすゲーム。)

男性はいつも女性の話を聴いておられる様なので、男性のお話も聴いてあげられる時間があればいいのかなとも感じました。

BTB 神戸への出張プロジェクトの為、繋がり体操で体を動かし、しあわせ運べるようにの歌を歌って声を出し、楽しみながら体力づくりをしていただけると嬉しいです。



## ※住人の声など

前はたくさん人がいたけど、だんだん減ってきたのでさみしい。家族もいなくて1人なのでこの先が不安。でもここに来れば皆の顔を見る事が出来て話が出るので楽しい。

お茶っ子倶楽部が終わり、1人ずつ帰って行かれる背中が切なかったです。

